日本を世界一豊かに。
その未来へ心を尽くす一期一会の「いちご」

2018 年 5 月 8 日

各　位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区内幸町一丁目 1 番 1 号
いちごオフィスリート投資法人
代表者名　執行役員　髙塚　義弘
（コード番号 8975）www.ichigo-office.co.jp
資産運用会社名
いちご投資顧問株式会社
代表者名　代表執行役社長　織井　渉
問合せ先　執行役管理本部長　田實　裕人
（電話番号　03-3502-4891）

ポートフォリオ稼働率速報値（2018 年 4 月末時点）のお知らせ

いちごオフィスリート投資法人（以下、「本投資法人」という。）のポートフォリオ稼働率速報値（2018 年 4 月末時点）につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. ポートフォリオ稼働率

		2018 年 3 月末時点（確定値：A）	2018 年 4 月末時点（速報値：B）	増減見込（B）-（A）
全物件		**98.8%**	**99.0%**	**+0.2%**
用途別	オフィス	98.8%	98.9%	+0.1%
	その他	99.3%	99.8%	+0.5%
地域別	都心 6 区	98.8%	99.2%	+0.4%
	その他首都圏	98.6%	99.0%	+0.4%
	4 大都市	99.2%	98.4%	-0.8%
	その他主要都市	98.9%	98.9%	–
物件数		83	82	-1
テナント数		893	890	-3
賃貸可能面積		256,258.45m^2	約 255,400m^2	
賃貸面積		253,228.26m^2	約 252,800m^2	

※1　上述開示数値は会計監査人の監査を受けておりません。
※2　賃貸可能面積は個々の不動産において賃貸が可能な面積を意味し、改装や賃貸借契約形態等により多少の変動が生じます。
※3　地域別における各地域は以下を表しております。
「都心 6 区」･･･千代田区、港区、中央区、新宿区、渋谷区、品川区
「その他首都圏」･･･東京都（都心 6 区を除く）、神奈川県、千葉県、埼玉県
「4 大都市」･･･大阪市、名古屋市、福岡市、札幌市
※4　賃貸可能面積および賃貸面積の速報値については、100m^2 未満を切り捨てて表示しております。

2. 主な差異の要因

いちご錦ファーストビル、いちご西本町ビルの一部テナントの解約により、地域別「4 大都市」の稼働率が低下したものの、いちご三田ビル、いちご渋谷宇田川町ビル、いちご川崎ビル、いちごフィエスタ渋谷等における新規成約により、用途別「オフィス」、「その他」および地域別「都心 6 区」、「その他首都圏」の稼働率が向上しました。

また、2018 年 4 月 20 日付でいちご大名バルコニーを譲渡したことにより、物件数およびテナント数が減少しております。

※ 譲渡の詳細につきましては、2018 年 3 月 16 日付発表の「資産の譲渡に関するお知らせ（いちご札幌南 2 西 3 ビル、いちご大名バルコニー）」をご参照ください。

3. 稼働向上に向けた取組み

本投資法人では、内部成長の施策として、テナント入替時のダウンタイム（空室期間）の極小化による期間収益の向上に努めております。いちご錦ファーストビル（愛知県名古屋市）では、本物件の全区画を賃借していたテナントが 2018 年 3 月末に退去しましたが、これに先立ち、資産運用会社の担当者が現地に滞在して内覧会を開催する等、地元の仲介会社を対象とした早期のリーシング活動に注力してまいりました。あわせて、本物件が立地する名古屋伏見エリアにおけるワンフロア約 180 坪の確保が可能なオフィスビルの希少性、レイアウトしやすい貸室形状や天井高、エントランスロビーの質感等、建物スペックにおいても高く評価され、従前テナントの退去 1 か月後の 2018 年 4 月末時点では、稼働率は約 90%になりました。

本投資法人では、今後とも空室区画における早期成約による期間収益への貢献を推進し、継続的な内部成長による分配金の向上を図ってまいります。

■ いちご錦ファーストビル

以　上